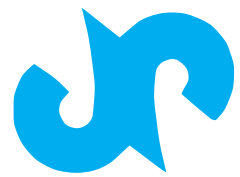


# 商工春秋



四日市商工会議所広報

## 五十三次 名所図会四十四 四日市 那古のうら 三重川



歌川広重 筆

題名の那古のうらは、現在の鈴鹿市長太ではなく四日市湊。「なごのうら」という地名は各地にあった。三重川とあるのは三滝川のことか。

河岸に家が並び、橋の袂に茶屋らしき店が見える。立て掛けているのは簾戸であろうか。橋を渡る飛脚の姿は、夏の暑さを印象付けるが、水をたたえる川の青さがむしろ、画面に清涼感を与えている。茅葺屋根の色合いと、松林のある浜辺のシルエットが好対照である。

湊に帆を下した船が所狭しと並び、沖にも数隻描かれ、交通の賑わいを感じさせる。

東の空に朝焼けが延び、一日の始まりであることを教えてくれる。

(市立博物館学芸員・

田中伸一)

浮世絵に  
描かれた  
四日市

四日市市立博物館蔵

平成27年

7月号

6月25日  
発行

主な内容

No.735

- ◆ 四日市まちなかバル・よっかいちお菓子フェスタ… P 4
- ◆ 中小企業相談所コーナー …… P 7
- ◆ 高校と企業の就職情報交換会 …… P 4
- ◆ 企画「快進撃企業に学べ」 …… P 7
- ◆ プレミアム付き商品券の発行 …… P 5
- ◆ 会員&企業ひろば …… P 8～9
- ◆ 四日市もっと知り隊産業観光 …… P 5
- ◆ 新事業&新商品のご案内 …… P 11
- ◆ 三重の就職セミナー開催 …… P 6
- ◆ 続・よっかいち歴史浪漫紀行(北野保氏)… P 12